

民報あばしり

NO.1078

2016.7.24

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三三、四四五八
F 四三三、四四五七

反対討論の概要



反対討論する松浦議員

松浦議員は、議会最終日の6月23日の本会議で、議案第5号網走市税条例等の一部を改正する条例制定について反対の立場から討論を行いました。改正の内容は、

- ①法人税割の税率の変更
- ②軽自動車税環境性能割の創設等
- ③延滞金の計算期間等の変更
- ④医療費控除の特例の創設
- ⑤固定資産税課税標準の特例項目の追加でした。

松浦議員は②軽自動車税環境性能割の創設等について反対しました。その理由は、平成27年度から軽自動車税が7200円から10200円に1.5倍に引き上げられたこと。今回の提案は、平成32年度燃費基準排出ガス基準値を10%以上クリアした車の税金は下がります。しかし、4年後の数値であり、現在、燃費データ偽造問題で大きな社会問題となっている。今後

については不透明な状況にあること。「最大の問題は、平成27年度燃費基準などの車両は増税になること。」アベノミクスの3年半で、大企業と大金持ちは史上最高の利益を上げたが、労働者の実質賃金は5年連続マイナス、個人消費も2年連続マイナスという戦後はじめての事態が起きるなど、これがアベノミクスの実態である。「景気が低迷する中、国内では普通車から軽自動車へ乗り換えるケースが増えている状況での軽自動車への更なる増税は、認められない」と討論を行いました。採決の結果、松浦議員以外の全員の賛成で可決されました。

新日本婦人の会



『ゴミ問題で』宅配トーク開催!

新日本婦人の会網走支部は、市の「宅配トーク」を依頼し、担当者からゴミ問題について説明を受け学習会を行います。

◎25日(月) 11時から

◎新日本婦人の会事務所

(南8条東5丁目)

「会員でない方もぜひおいで下さい」と呼びかけています。



熱い期待胸に



新参議員に聞く 比例代表岩淵友さん

野党共闘への歓迎と日本共産党への期待を実感した選挙戦でした。農協と懇談を重ねてきました。TPP(環太平洋連携協定)や農協「改革」で裏切られた

松浦奮戦も?

私は原水爆禁止網走協議会の理事をしている関係から、先週の15日から原水爆禁止世界大会の代表派遣のための募金活動を始めています。

地元の企業や個人を訪問して募金をいただいています。この5年ほどの間に、いくつもの企業が「経営が大変だ」との理由で募金を辞退しています。今回の参院選でも安倍自公政権は、「アベノミクスで景気は良くなっている、雇用も増え

という思いが強い。結局、5県の農協政治連盟が自民を推薦しませんでした。大震災と原発事故の問題が大きい。安倍政権は原発再稼働を進めるために、被害と事故、避難と賠償を終わりにしようとしています。40年以上の老朽原発まで動かそうとする。

若者の将来を考えると、今大切なのは憲法を守ることに尽きると思います。青森県を中心とした自衛隊が11月に南スーダンに派遣されるという報道もあり、若者の命が危険にさらされることが現実になってきています。

みんなの力で勝ち取った、みんなの議席です。復興を進め、若者の未来を守る。みんなと力を合わせて頑張ります。

「赤旗」15日付け日刊紙より

ている」などと強調して、『まだ、道半ばなのでアベノミクスをさらに進める』と言っていました。しかし、網走の企業の実態は、アベノミクスの3年半で経営は厳しくなるばかりです。大企業の利益が地方にも行き渡り、庶民にも滴が落ちてくるというのはウソです。現実には、「大企業の利益は内部留保という貯蔵庫に貯め込まれている」これが真実です。

流水

フランスで起きたトラックの暴走による大量殺人事件。テレビからは「テロを断じて許さない」と語る安倍首相の映像が流れる。一緒にテレビを見ていた友人がつぶやく。「彼はテロをどう利用しようか考えている」「選挙で現役大臣をおとし、反対を訴えた伊波洋一氏が圧勝して、沖縄がテレビに映らなくなつた。」「保守大国、鹿児島知事選挙でも現役知事が落ちて原発に懐疑的な三反田氏が初当選したけど、テレビで報道された?」と、友人がさらに言う

▲先日の参議院選挙で改憲勢力が3分の2の議席を獲得し『改憲スケジュールが動き出している』と言う文字が地方紙に踊る。選挙中には、だんまりを決め込んで議席をとつたら、いつきに改憲スケジュール。安倍さんのいつもの手。そうやって秘密保護法も戦争法も強行採決であれよあれよという間に通してきた。何度だまされたら気が済むんだ私たち。▲先日斜里で上映された映画「フシギの国の憲法」で「フツーに政治の話が出来る社会がいい」「憲法改悪に反対、と言う若いもんは何がわかる、アイドルに何がわかると言われる。反論されるなら議論になるけど」と口々に語る。若者たちの言葉が印象的に残る。映画を見に行く途中に漫画本を購入した。漫画出版界で初めて「憲法全文」を載せた「ビッグコミック・スピリッツ」。参議院選挙が終わってなんだかすっきりしないと思っていたが、又まだやれることはありそうだ。(た)